

入札説明書類

件名：損害保険（火災保険）付保業務

令和5年2月

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

①入札説明書 1部

②仕様書 1部

①～②：応札にあつては、内容を熟知すること。

③質疑書 1部

④ご担当者連絡先 1部

③～④：期限(令和5年3月6日)までにメールにて提出すること。

また、④質疑書は質疑の有無に関わらず提出すること。

⑤競争参加資格確認関係書類 1部

⑥誓約書 2種

⑦保険料納付に係る申立書 1部

⑤～⑦：期限(令和5年3月14日)までに提出すること。

⑧入札書 1部

⑧：1回目の応札は契約権限を有する代表者が行うこと。

また、提出期限(令和5年3月15日)を厳守すること。

⑨入札書等記載要領 1部

⑩入札辞退届 1部

⑩：応札しない場合、令和5年3月15日までに提出すること。

⑪委任状 1部

⑫年間委任状 1部

⑪～⑫：内容を熟知し、該当する場合は、

開札当日(令和5年3月20日)、開札会場へ持参すること。

入札説明書

「損害保険（火災保険）付保業務」に係わる入札公告（令和5年2月27日付）に基づく入札等については、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所会計規程（平成17規程第7号）（以下「会計規程」という。）及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所契約事務取扱要領（平成17要領第8号）（以下「契約事務取扱要領」という。）に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 契約担当者

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村 祐輔

2 委託業務内容

- (1) 契約件名 損害保険（火災保険）付保業務
- (2) 仕様等 詳細は別添「仕様書」のとおり。
- (3) 契約期間 自：令和5年4月1日午後4時 至：令和6年4月1日午後4時
- (4) 納入場所 大阪府茨木市あさぎ7丁目6番8号
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

(5) 入札方法

入札金額については、総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とする。入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

- (6) 入札保証金及び契約保証金 全額免除

3 競争参加資格

- (1) 契約事務取扱要領第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度厚生労働省一般競争入札参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」のA～Cのいずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 当該役務・物品等を確実に履行・納入できると認められる体制等を有している者であること。
- (4) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。
- (6) その他契約事務取扱要領第3条の規定に基づき、契約担当役が定める資格を有する者であること。
- (7) 公益法人においては、「政府関連公益法人の徹底的な見直しについて」（平成21年12月25日閣議決定）の内容について問題がない者であること。
- (8) 暴力団が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者に該当しないこと。
- (9) 法人格を持つ事業体であること。さらに、消費税及び地方消費税並びに法人税について、納付期限を過ぎた未納税額がないこと。
- (10) 「個人情報保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、個人情報の適切な管理能力を有している事業者であること。

(11) 次の各号に掲げる制度が適用される者にあつては、この入札の入札書提出期限の直近2年間（⑤及び⑥については2保険年度）の保険料について滞納がないこと。

①厚生年金保険 ②健康保険（全国健康保険協会が管掌するもの） ③船員保険 ④国民年金 ⑤労働者災害補償保険 ⑥雇用保険

注）各保険料の内⑤及び⑥については、当該年度における年度更新手続を完了すべき日が未到来の場合にあつては前年度及び前々年度、年度更新手続を完了すべき日以降の場合にあつては当該年度及び前年度の保険料について滞納がない（分納が認められているものについては納付期限が到来しているものに限る。）こと。

4 提出書類等

(1) 質疑書・ご担当者連絡先

令和5年3月6日（月）17時00分までにメールにて提出すること。また、質疑書は質疑の有無に関わらず提出すること。

提出先メールアドレス 総務部会計課契約第一係 nyusatsul@nibiohn.go.jp

(2) 競争参加資格確認書類等

この一般競争に参加を希望する者は、本入札説明書3の競争参加資格を有することを証明する書類等（※）を令和5年3月14日（火）17時00分までに下記5（1）の場所に提出しなければならない。また、開札日の前日までの間において、契約担当役等から当該書類に関し説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

（※）とは下記の書類である。

- ①資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し
- ②会社概要
- ③公益法人については、3（7）を証明する書類
- ④誓約書（3（3）の誓約書及び3（8）の誓約書）
- ⑤保険料納付に係る申立書（3（11）の申立書）

(3) 入札書

提出期限は令和5年3月15日（水）17時00分（郵送の場合も同様）
詳細は下記5を参照。

(4) 入札辞退届

応札しない場合、開札前日（令和5年3月15日）までに提出すること。

(5) 委任状・年間委任状

該当する場合は、開札当日（令和5年3月20日）に開札会場へ持参すること。

5 入札書等の提出場所等

(1) 入札書等の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒567-0085

大阪府茨木市あさぎ7丁目6番8号

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 総務部会計課契約第一係

電話072-641-9824

(2) 入札書等の提出方法

①入札書は別紙入札書様式にて作成し、直接に提出する場合は封筒に入れ封印し、かつその封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和5年3月20日開札 損害保険（火災保険）付保業務 入札書在中」と記載しなければならない。

②郵便（書留郵便に限る）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和5年3月20日開札 損害保険（火災保険）付保業務 入札書在中」の旨記載し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を記載し、上記5の（1）宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

- ③入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取り消しをすることはできない。
- ④入札書の日付は、提出日を記入すること。

(3) 入札の無効

次の各号の一に該当する場合は、入札を無効にする。

- ①本入札説明書に示した競争参加資格のない者
- ②入札条件に違反した者
- ③入札者に求められる義務を履行しなかった者
- ④入札書の金額が訂正してある場合
- ⑤入札書の記名又は押印が抜けている場合
- ⑥再度入札において、前回の最低金額を上回る金額で入札している場合

(4) 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取りやめることがある。

(5) 代理人による入札

- ①代理人が入札する場合には、入札書に競争参加者の氏名、名称又は商号、代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記入して押印をしておくとともに、開札時まで代理委任状を提出しなければならない。
- ②入札者又はその代理人は、本件業務委託にかかる入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

6 開札及び落札後の手続き

(1) 開札の日時及び場所

令和5年3月20日(月) 15時30分

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 第二会議室

(2) 開札

- ①開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ②入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ③入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示又は提出しなければならない。
- ④入札者又はその代理人は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場することができない。
- ⑤開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。

(3) 落札者の決定方法

- ①入札書が公告及び入札説明書に定められた条件を満たしている者。
- ②会計規程第41条及び契約事務取扱要領第16条1項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内である者。
- ③入札金額が競争参加者の中で最低価格である者。
- ④当該内容を確実に実施し、契約書の内容を誠実に遵守することができると、契約担当役が認めた者。

(4) 落札条件に該当する者が複数のとき

前項に定められた落札の条件に該当する者が複数いるときは、直ちに該当する者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引けない者がいるときは、これに代わって入札事務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を

決定するものとする。

(5) 契約書の作成

- ①契約の相手方を決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。
- ②契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に契約担当役等が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ③上記②の場合において契約担当役等が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- ④契約担当役等が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

入札仕様書

損害保険（火災保険）付保業務 1式

2023年2月

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

仕様書

2023年度 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所に係る 損害保険契約(火災保険)について

1. 目的

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所の多額な損害のリスクを回避するために所有管理する建物等の資産一式の不測の事故、災害等を火災保険(約款は各社約款による)によって担保するもの。

2. 火災保険

(1) 保険契約者および被保険者

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

(2) 契約期間

2023年4月1日午後4時より2024年4月1日午後4時

(3) 契約保険種目

普通火災保険 普通火災保険普通約款
企業財産包括保険普通約款等 各社約款

① 特約条項

新価特約条項
支払限度額特約条項
多構内特殊包括契約に関する特約条項
追加物件自動担保条項(各社約款による)
拡張危険担保特約(構内移動危険担保)
ボイラ等破裂・爆発損害担保特約(別紙「ボイラー明細書」参照)
共同研究者・構内作業等に対する求償権不行使特約(故意、重過失の場合を除く)
水災危険担保特約条項等(各社約款による)
借家人賠償責任保険特約(内容については下記⑧を参照)
保険料支払に関する猶予特約

② 保険の目的

・所有、管理する全ての建物、機械設備、什器備品一式、屋外設備装置及び受変電設備(ボイラ含む)等(別紙「付保明細表」の通り)
・一時的に持ち出された器具、工具、什器、備品(ルーペ、採集道具等)等(ただし、薬用植物資源研究センター構内において、役職員が採集、研究活動等の業務に従事する際に、同構内の建物および屋外設備・装置から一時的に持ち出したもので、再調達価額が50万円以下のものに限る。)

③ 保険金額

34,129,489 千円(別紙「付保明細表」の通り)
付保率: 100%(新価基準)

④担保範囲 ⑤支払限度額 ⑥免責金額

	④担保範囲	⑤支払限度額	⑥免責金額
(i)	火災、落雷、破裂・爆発(ボイラ損害を含む)	1事故 180億円	なし
(ii)	風災・ひょう災・雪災	1事故 75億円	20万円フランチャイズ 免責
(iii)	水災 電氣的事故・機械的 盗難 騒じょう、労働争議に伴う暴力行為、破壊行為 いたずら・蛮行 車両の衝突・航空機の墜落など外部からの物体の飛来・衝突 給排水設備の事故による水漏れ 建物定着板ガラスの破損 その他不測かつ突発的な事故	1事故 10億円	10万円
(iv)	電子的・電磁的なデータ、プログラムあるいはその他のソフトウェアのみに生じた破壊、変形、損壊による損害	保険期間中 1,000万円	10万円

臨時費用(損害保険金の10%、500万円限度)、残存物取片付け費用、失火見舞費用、地震火災費用、修理付帯費用、損害防止費用保険金も損害保険金の別枠で担保

⑦主たる免責

普通保険約款に係わる免責危険(上記(i)(ii)(iii)(iv)が対象)

契約者・被保険者の故意、重過失、法令違反、戦争危険、地震、噴火、津波、核燃料物質危険、テロ危険、サイバー攻撃等の結果により発生した損害(火災・破裂・爆発を除く)等

拡張危険担保に係わる免責危険(上記(iii)(iv)が対象)

保険の目的の瑕疵、保険の目的の磨耗、使用による品質もしくは機能の低下、虫害、ねずみ喰い、性質によるむれ、かび、変質、変色、さびもしくは腐食、差押え、没収、徴発、詐欺、横領、紛失、置き忘れ

⑧借家人賠償責任保険

名称	所在地と建物名称	構造	借受面積	保険金額
摂津市	大阪府摂津市千里丘 新町 3-17	鉄骨造	3,849.39 m ²	7億7,000万円
レンタルオフィス東京	東京都千代田区霞が 関 3-4-2	鉄骨鉄筋コンクリート	91.91 m ²	1,900万円

< 保険金が支払われる場合 >

借りている戸室が火災・破裂・爆発の事故により損壊し、貸主に対し法律上の損害賠償責任を負担した場合。

⑨支払方法 支払猶予特約を付した上で一括

⑩保険事故履歴(過去5年間)

事故発生年月	事故原因	支払われた保険金の額
2018年7月	その他事故(復電時の過電流)	706千円
2018年9月	風災	992千円
2019年8月	落雷	1,039千円
2020年4月	落雷	1,440千円
2022年8月	落雷	1,026千円

3. その他

- (1) 物件は包括し、1契約とすること。ただし、1契約で充足することができない補償項目がある場合、本仕様書で求める補償内容を満たすために他の保険種類の保険商品と組み合わせることも可とするが、この場合には合算の保険料で入札すること。
- (2) 免責危険や各社約款について、一般的に普及する免責危険は、本契約においても適用を可とするが、仮に各社約款の適用条件が一般的に普及する免責危険と著しく乖離すると認められる際は、適用約款あるいは特約条項の修正を求めることがあり、この修正に応じられない場合は競争に参加できないことがあること。
- (3) 当社は、銀泉リスクソリューションズ株式会社(代表取締役:瀬古 義久、所在地:東京都港区海岸一丁目2番20号)を保険仲立人に指名しており、保険仕様書及び付属資料は、銀泉リスクソリューションズ株式会社と協議して作成したものであること。

以上

ボイラー明細書

地区名称	建物の名称	ボイラー内容				第一種圧力容器内容	
		(小型)貫流ボイラー1台 暖房、給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外 蒸気1台 小型貫流ボイラー3台 暖房、給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外 蒸気2台(灯油1・ガス1) 暖房、給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外 温水2台(2台停止中) 暖房用 法定検査対象※ 温水1台 暖房用 法定検査対象外 蒸気2台 暖房、給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外	通年使用 最高使用圧力 伝熱面積 通年使用	A重油使用 0.98Mpa 4.9m2 灯油使用			
薬用植物資源研究センター 北海道研究部	事務用庁舎 機械室						
霊長類医学研究センター	機械棟						
薬用植物資源研究センター 筑波研究部	診断実験棟						
	研究本館						
	温室						
	資源研究棟						
本所	本館	簡易ボイラ3台 給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外 蒸気2台 給湯・加湿・除菌用 法定検査対象外	通年使用 最大蒸発量	灯油使用 1000kg/h	熱交換器 法定検査対象 貯湯槽 法定検査対象 排水減菌機 法定検査対象 排水減菌機 法定検査対象 土壤減菌機 法定検査対象	交換熱量 14000kw 蒸気圧力 0.100MPa 交換熱量 43kw 蒸気圧力 0.100MPa	
泉南	機械室		休止中	都市ガス使用	貯湯槽1台 法定検査対象	休止中 最高使用圧 力 0.49MPa	

※停止したままでも使用する予定がないため受検していない(本館の空調はすでに各室ともパッケージエアコンに切り替え済み)

質 疑 書

契約担当者

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

住 所

氏 名(社名)

件 名 : 損害保険（火災保険）付保業務

上記件名の調達にかかる質疑事項を下記のとおり提出します。

質 疑 事 項

質疑書については、質疑の有無にかかわらず、「ご担当者連絡先」と併せて下記期限までにメールにてご提出ください。

提出期限：令和5年3月6日（月）17時00分

提出先メールアドレス： 総務部会計課契約第一係 nyusatsul@nibiohn.go.jp

ご担当者連絡先

件名：損害保険（火災保険）付保業務

所属部署	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

質疑書と併せて、下記期限までにメールにてご提出ください。

提出期限：令和5年3月6日（月）17時00分

提出先メールアドレス：総務部会計課契約第一係 nyusatsul@nibiohn.go.jp

競争参加資格確認関係書類

- 1 厚生労働省大臣官房会計課長から通知された等級決定通知書の写
- 2 誓約書 (2種類)
- 3 保険料納付に係る申立書
- 4 その他参考資料
会社履歴書等
- 5 提出部数 各1部
- 6 提出期限 令和5年3月14日(火) 17時00分まで

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

誓 約 書

弊社は、「損害保険（火災保険）付保業務」の入札において、弊社が落札致した場合には、仕様書に示された仕様を満たすことを確約致します。

住 所

商号又は名称

及び代表者氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

誓約書

弊社は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、弊社が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、弊社の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当役等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

住 所

商号又は名称

及び代表者氏名

印

保険料納付に係る申立書

当社は、直近2年間に支払うべき社会保険料（厚生年金保険、健康保険（全国健康保険協会管掌のもの）、船員保険及び国民年金の保険料をいう。）及び直近2保険年度に支払うべき労働保険料（労働者災害補償保険及び雇用保険の保険料をいう。）について、一切滞納がないことを申し立てます。

なお、この申立書に虚偽内容が認められたときは、履行途中にあるか否かを問わず当社に対する一切の契約が解除され、損害賠償金を請求され、併せて競争参加資格の停止処分を受けることに異議はありません。

また、当該保険料の納付事実を確認するために関係書類の提示・提出を求められたときは、速やかに対応することを確約いたします。

令和____年____月____日

(住 所)

(名 称)

(代表者)

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

入札書

件名 損害保険（火災保険）付保業務

金 _____ 円也

入札説明書に定める各事項を承諾のうえ、上記の金額をもって入札します。

令和 年 月 日

(競争参加者)

住 所

称号又は名称

代表者職氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

記載要領

入 札 書

1. 入 札 件 名 ○○○○○○○○

2. 入 札 金 額 ￥ _____

入札の条件・入札説明、契約書(案)を熟知し、仕様書に従って履行するものと
し、頭書の金額を入札します。

令和 年 月 日

(競争参加者)

住 所 【記載要領】(2)及び

(3)の「例」参照

氏 名

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

【 記 載 要 領 】

(1) 競争参加者の氏名欄は、法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名を記載すること。

(2) 第1回目の入札書は、契約権限を有する代表者本人又は契約権限を年間委任された代理人の氏名、印にて作成すること。

「例1: 契約権限を有する代表者本人の場合」

(競争参加者)

住 所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△ 印

「例2: 契約権限を年間委任された代理人の場合」

(競争参加者)

住 所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△

代理人

住 所 大阪市〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□ 大阪支店

大阪支店長 △△ △△ 印

- (3) 第2回目以降代理人(復代理人)が入札する場合は、入札書に競争参加者の所在地、名称及び代表者氏名と代理人(復代理人)であることの表示並びに当該代理人(復代理人)の氏名を記入して押印すること。

「例1:契約権限を有する代表者本人の代理人の場合」

(競争参加者)

住 所 大阪市〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□ 大阪支店

代表取締役 △△ △△

代 理 人 〇〇 〇〇 印

「例2:契約権限を年間委任された代理人が代理を選任した場合」

(競争参加者)

住 所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 株式会社 □□□□

代表取締役 △△ △△

復代理人 〇〇 〇〇 印

- (4) 記載文の訂正部分は、必ず訂正印を押印すること。
- (5) 落札決定にあたっては、入札書に記入された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか非課税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- (6) 工事、製造、役務、複数の物品等については、入札金額の積算内訳を入札書に添付すること。

封筒記載例（入札書のみ入れて下さい。）

（表面）

令和〇〇年〇月〇〇日 開札

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

入札書在中

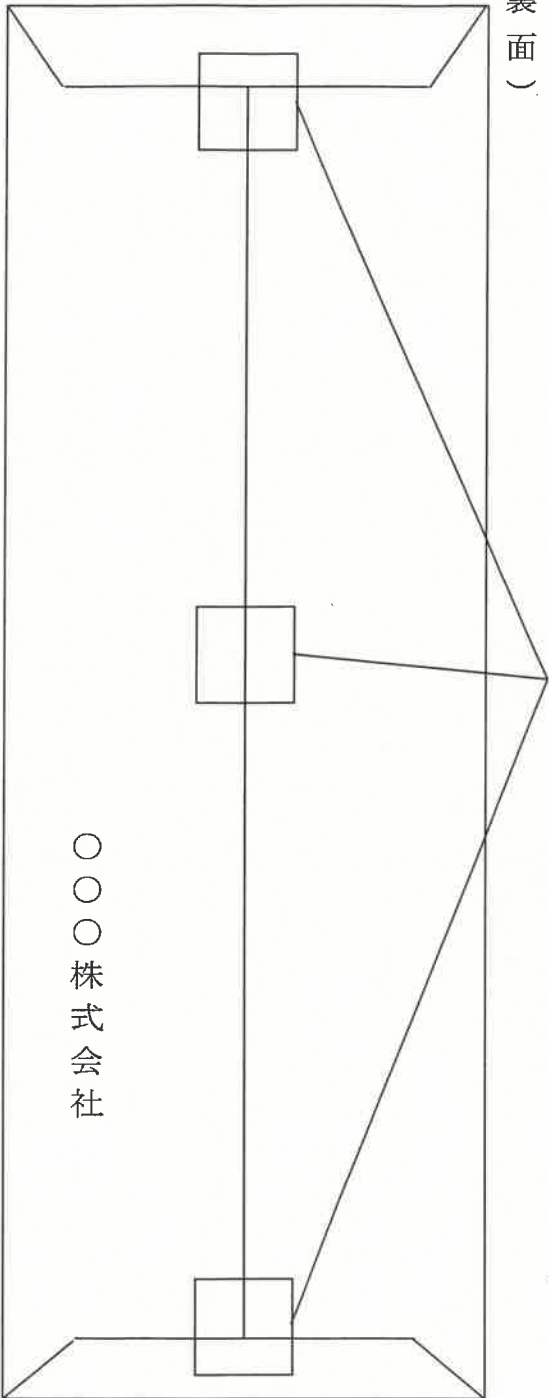
契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

※氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記入すること。

御社代表者印（3ヶ所）

（裏面）



入札辞退届

件名: 損害保険(火災保険)付保業務

上記の入札件名について、都合により辞退します。

令和 年 月 日

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

入札者

住所

氏名(社名)

委任状

私は、 を代理人と定め、下記のとおり委任いたします。

記

委任事項

令和5年3月20日開札 件名「損害保険（火災保険）付保業務」の競争入札に関する一切の権限を委任いたします。

代理人

氏名

印

令和 年 月 日

委任者

住所

商号又は名称

代表者職氏名

印

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

理事長 中村 祐輔 殿

年間委任状

私は、下記受任者を代理人と定め令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間における 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 との下記事項に関する権限を委任します。

記

- 見積、入札及び契約の締結に関すること。（契約の変更、解除に関するを含む）
- 契約物件の納入及び取下げに関すること。
- 契約代金の請求及び受領に関すること。
- 復代理人を選任すること。
- 共同企業体の結成及び結成後の共同企業体に関する上記各項の権限。
【工事契約以外の場合は除く】
（ただし、3については、上記期間満了日の翌々月末までとする。）

令和 年 月 日

契約担当役

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔 殿

委任者

本社・本店所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

受任者

支店等所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

(事務連絡)

件名：損害保険（火災保険）付保業務

ご担当者連絡先及び質疑書について

「ご担当者連絡先」及び「質疑書」は、期日までに下記メールアドレス宛てに電子媒体（電子文書ファイル）で提出をお願いいたします。

〒567-0085

大阪府茨木市あさぎ7丁目6番8号

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 総務部会計課契約第一係

提出先メールアドレス nyusatsui@nibiohn.go.jp

期限について

ご担当者連絡先・質疑書 : 令和5年3月6日（月）17時00分まで
競争参加資格確認関係書類 : 令和5年3月14日（火）17時00分まで
入札書 : 令和5年3月15日（水）17時00分まで
開札日の日時 : 令和5年3月20日（月）15時30分

入札参加改善に向けたアンケート

案件名	損害保険（火災保険）付保業務
公告種別	一般競争入札
すべての事業者様にお伺いいたします。 該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	(質問)入札公告日又は説明会の日から入札書・提案書等の提出期限までは適切でしたか <input type="checkbox"/> 1 特に問題はなかった <input type="checkbox"/> 2 期間が短かった (具体的な必要期間: _____)
参加(応募)頂けない事業者様の理由をお聞かせください。 該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。	<input type="checkbox"/> 1 競争参加資格の等級が、自社の参加資格と一致していなかった。 <input type="checkbox"/> 2 説明書をみても業務内容、業務量、求められる成果物、審査基準が分かりにくく、判断できなかった。 <input type="checkbox"/> 3 業務内容に一部扱えない業務があった。 (具体的業務: _____) <input type="checkbox"/> 4 参加しても価格の優位性がなく受注見込みがないと判断した。 <input type="checkbox"/> 5 求められる業務実績の要件が厳しかった。 (厳しいと考えられた業務実績: _____) <input type="checkbox"/> 6 業務の履行期間が短く、期日までに成果物を納品できない可能性があった。 <input type="checkbox"/> 7 業務内容が多岐にわたるため、必要な技術者・要員を確保するには時間が不足している。又は発注ロットが大きすぎて、必要な人員等を確保できないと判断した。 <input type="checkbox"/> 8 入札公告(公示)又は説明会の日から入札書・提案書等の提出期限までの期間が短かった。 <input type="checkbox"/> 9 その他:自由記載 (_____)
補足 【すべての事業者様・自由回答】	仕様書等に改善すべき点があれば教えてください。
ご意見・ご要望 【すべての事業者様・自由回答】	
事業者名(任意)	
ご担当者(任意)	
ご連絡先(任意)	

ご協力頂きましてありがとうございました。